

希望坂(北中だより)

第4号 令和5年6月13日

みやき町立北茂安中学校

校長 古賀 健司

<https://www.education.saga.jp/hp/kitashigeyasu-j/>



学校教育目標



「夢や目標をもち

チャレンジ精神と思いやりの心に

満ちあふれた生徒の育成」

◇青少年赤十字結団式と生徒総会◇

日本赤十字社
みやき町立北茂安中学校
青少年赤十字結団式

「ハートちゃん」
令和5年6月9日(金)
日本赤十字社佐賀県支部

日本赤十字社
青少年赤十字

全国 加盟校数 1万4,502校
メンバー数 345万6,479名
令和3年3月31日現在

佐賀県の現在の加盟校数
(令和4年度末) **251校**
・中学校 83校
・加盟率 85.6%

「ハートちゃん」

6月9日(金)、青少年赤十字結団式と生徒総会を行いました。結団式には日本赤十字社佐賀県支部の秋山芳美先生をお迎えし、赤十字及び日本赤十字社の誕生や精神、事業内容について説明していただきました。また、加盟校となって18年目を迎えた北茂安中学校の生徒に、以下の目標を意識して行動することで自分を成長させ、笑顔の輪を広げましょうとお話いただきました。

【実践目標】…3つの力を高めよう！

- ①いのちと健康を大切にできる力
- ②社会的に弱い立場に人たちの手助けができる力
- ③世界が抱える問題に関心をもつ力

【態度目標】…「気づき・考え・行動する」を実践しよう！

総会冊子の表紙

生徒総会では上期(1月～6月)活動報告、令和4年度決算報告、下期(7月～12月)活動計画、令和5年度予算案等が審議されました。また、『先輩と後輩のより良い関係を築くためにはどうすればよいか』についての各クラスからの意見発表がありました。ここでは各委員会から全校のみなさんへのメッセージを紹介します。

【本部】

「Look up Stand up Never give up ～ここにこの笑顔を添えて～」のスローガンのもと、一人一人が北中生としての自覚をもち、よりよい北茂安中学校をつくっていきましょう！

【生活委員会】

皆さん、自分なりに良い北中ライフを送れていますか？生活委員会では、先生や生徒一人一人が個性を自由にのびし、過ごしやすい学校を目指して様々な活動をします。それに向けた皆さんの多種多様な意見を待っています。

北中全員で2023年を最高の年にしましょう！



【学習文化委員会】

日々の生活の中で、受験に対する意識を高めていき、積極的に学習に取り組めるような環境を目指し頑張っていきます。図書館に足を運んで、たくさん本を読んでください。

【保健体育委員会】

全校のみなさんが心も体も元気に、健康に過ごせる方法を身に付けられるような委員会にしていきます。みなさんも積極的に体を動かし、健康を維持しましょう。

【広報委員会】

分かりやすくて面白い放送を心がけます！皆さんも放送をよく聞いて一緒に学校を盛り上げていきましょう！！

【環境美化委員会】

Let's create a better environment together！（皆でより良い環境にしましょう！）

「今、大人が伝えるべきこと」

6月6日(火)、県中学生健全育成大会生徒指導連盟の研修会で佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校前校長の吉木知也先生のご講話を伺う機会を得ました。愛情と情熱とユーモアたっぷりのお話には、私たち大人が、子どもたちのために何をしなくてはいけないのか、ヒントが散りばめられていると感じましたので、紹介します。

子どもたちに生き活きと人生を歩んでもらうために、私は『人間の素晴らしさ、生きることのおもしろさ』を伝えたい。そのために

1. 夢を持ち、夢を追い続ける子どもに

夢を実現できる確率は低いのもかもしれない。

しかし、夢に向かっているときは、‘努力’や‘我慢’ができる。生きていくために必要な力が培われていく。

⇒ 子どもの夢を応援してほしい。少なくとも否定せず、受け入れてほしい。



2. 根のわかる子ども、根になれる子どもに

『根 幹 枝 花』

花を支える枝、枝を支える幹、幹を支える根、根はみえねんだなあ（相田みつを）

⇒ 周りの大人が、根のわかる人、できれば、根になれる人でありたい……

「～さんのおかげで」が言える大人に！

3. 心豊かな子どもに(感性豊かな子どもに)

数多くの感動(心ふるわせる)体験を！

⇒ 家庭でも感動体験を！ 少なくとも保護者が自らの感動体験を語ることが大切

⇒ 大人が感謝している姿を見せる。(人間って、いいなあという場面に数多く出会う。)

学校では、生き活きとした生徒の姿を数多く見ることができます。その生徒たちを思い返してみると、1～3が当てはまることをあらためて感じます。

実際に話してみると、どの生徒にも悩みがあります。それでも、現実や課題に向き合いながら、自分にできる我慢や努力を積み重ねています。その先に成長やよろこびが訪れ、生きることのおもしろさを味わっているように思います。私もそうありたいです。